

招き猫美術館 LIBRARY 山猫文庫

作家の本棚 — 猫と本と私 — 井上奈奈

2020年2月より2カ月に一度、注目の絵本作家・井上奈奈が独自の視点で猫に関する書籍をご紹介します。

山猫文庫設立にむけて 井上奈奈

One cat just leads to another.

1匹の猫から次へと繋がっていく

この言葉は猫を愛した作家の一人として知られるアーネスト・ヘミングウェイによるもの。

この言葉にあらわされるように、猫はいつの時代でも作家のインスピレーションの源でした。

私自身、猫との暮らしからインスピレーションを受けとり、ストーリーを産み出し続けている作家の一人です。

このたび光栄にも「山猫文庫」設立に向けて本ををご紹介させていただく機会を頂きました。

「作家の本棚」では、新旧問わず、猫のように美しい佇まい持ち、時代を超え、

愛すべき猫たちが登場する本をご紹介します。

MANEKINEKO ART MUSEUM で出逢うその一冊が、

本を手にとってくださった方々の「another」を招いてくれるようお願いを込めて。



井上奈奈 nana inoue

画家・絵本作家。京都府舞鶴市生まれ、東京都在住。

16歳のとき、単身アメリカへ留学、美術を学ぶ。武蔵野美術大学卒業。

国内外での個展やアートフェアにて作品発表を続け、近年は絵本作品を発表。

2017年には著作の絵本『ウラオモテヤマネコ』『くままでのおさらい』の二作品が舞台化。

2018年、絵本『くままでのおさらい』特装版がドイツライブツィヒにて開催された

『世界で最も美しい本コンクール』にて銀賞を受賞。

<http://nana-works.com/>

